国語科学習指導案

実　施　日　平成23年8月31日
実施クラス　1年1組　(4校時)
授　業　者　　大　池　尚　子

1　指導単元

教室句会を開こう

2　授業改善のポイント（言語活動の充実の観点から）

授業評価アンケートの「俳句の創作で自分の気持ちや情景を表す言葉を工夫することができたか」について、「あてはまる」63％「ややあてはまる」34％という結果であった。

そこで、今回は、作った俳句を読み合い、互いの表現に学び合うという活動を設定し、次の俳句創作の意欲へとつなげたい。

3　本時の授業

（1）本時のねらい

教室句会を開き、互いの俳句を読み選句することで、表現の工夫を学び合う。

（2）本時の展開

	学　習　内　容	教師の働きかけ	予想される生徒の反応	指導上の留意点（評価）
導入	・句会のやりかたについて理解する。	・句会の流れや注意点について説明する。	・興味深く聞いている。	・机は予めコの字型にしておく。
展開	・プリントされた全句を読む。 ・選句する。 ・選んだ句を発表する。 ・点盛りをする。 ・作者を名乗る。	・全句を読みあげる。 ・表現の工夫がされていると思う句を２句選ばせる。 ・選んだ句を発表させる。 ・プリントに点盛りをさせる。 ・作者名を大きな声で名乗らせる。	・教師の披講をしっかり聞いている。 ・２句を真剣に選んでいる。 ・大きな声で発表できる者、そうでない者がある。 ・嬉しそうに名乗りを上げている。	・発表や名乗りは、大きな声で堂々とさせる。 ・工夫点を意識して俳句を選ぶことができたか。 ・発表や名乗りを大きな声で行うことができたか。
まとめ	・教師の選を聞く。 ・句会の講評を聞く。	・７～１０句ほど選んだ句を聞かせる。 ・本日の句会全般について講評する。	・興味深く聞き、嬉しそうに名乗りを上げている。	・全く選ばれなかった句についても、触れる。